

「情報社会の倫理と哲学研究会」の目指すもの

情報セキュリティ大学院大学
学長 辻井重男

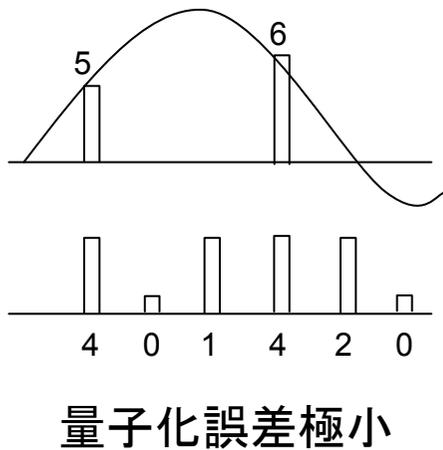
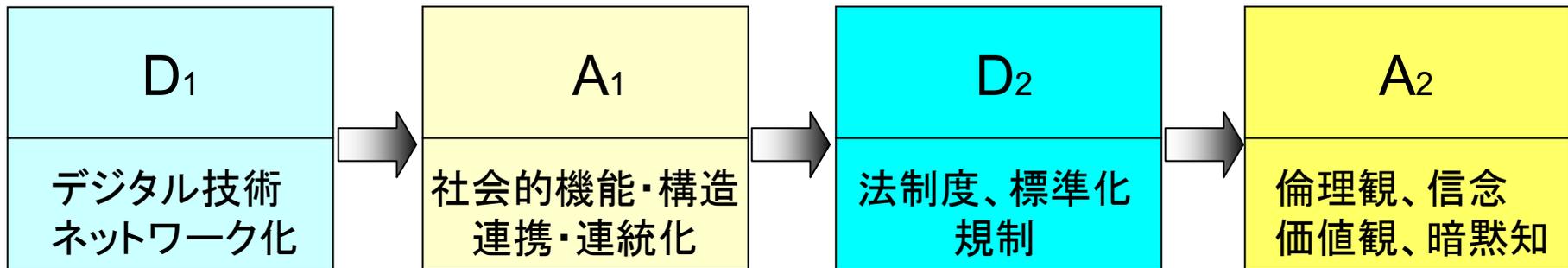
「情報社会の倫理と哲学を考える」シンポジウム
2006年6月14日



情報セキュリティ大学院大学

INSTITUTE of INFORMATION SECURITY

- 修士課程
- 博士課程
- CISO養成コース



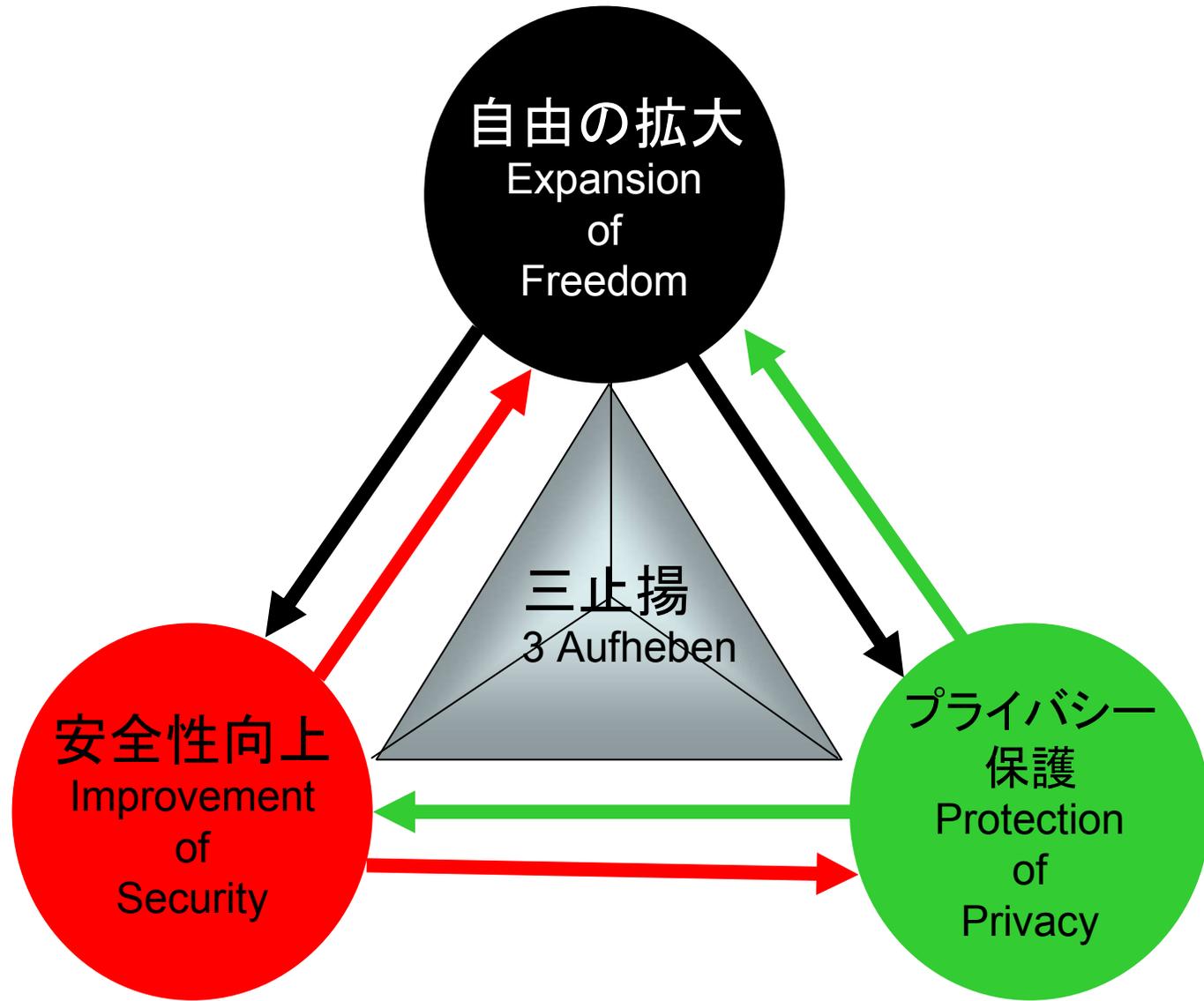
通信と放送
 著作者と読者
 政治家と国民
 公と私
 理系と文系

個人情報保護法
 電子署名法
 不正アクセス禁止法
 ・
 ・
 ・

量子化誤差極大
 自由度
 社会的コスト

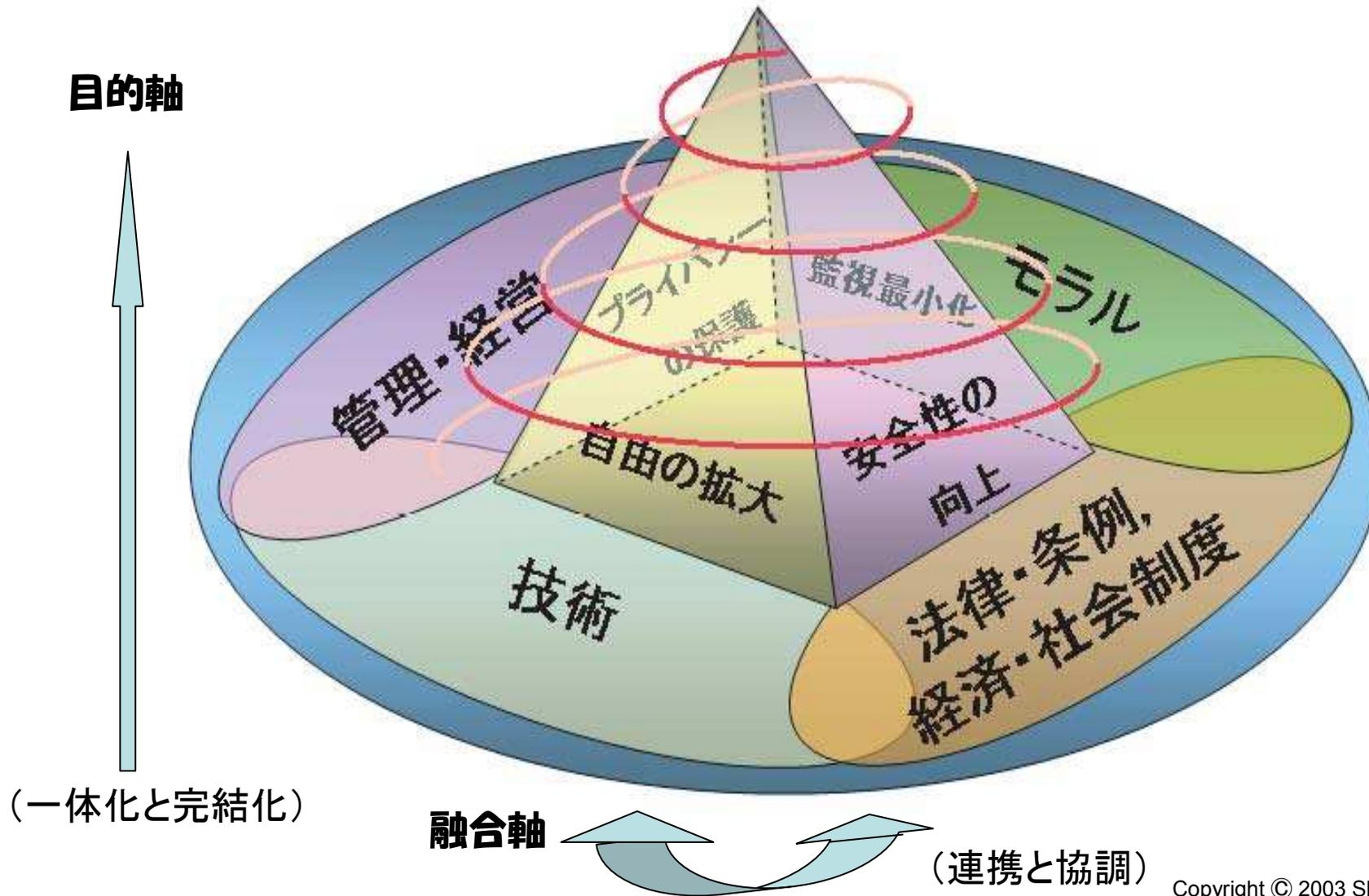
法律と実態→縮小
 建前と本音→縮小

D1 A1 D2 A2 変換

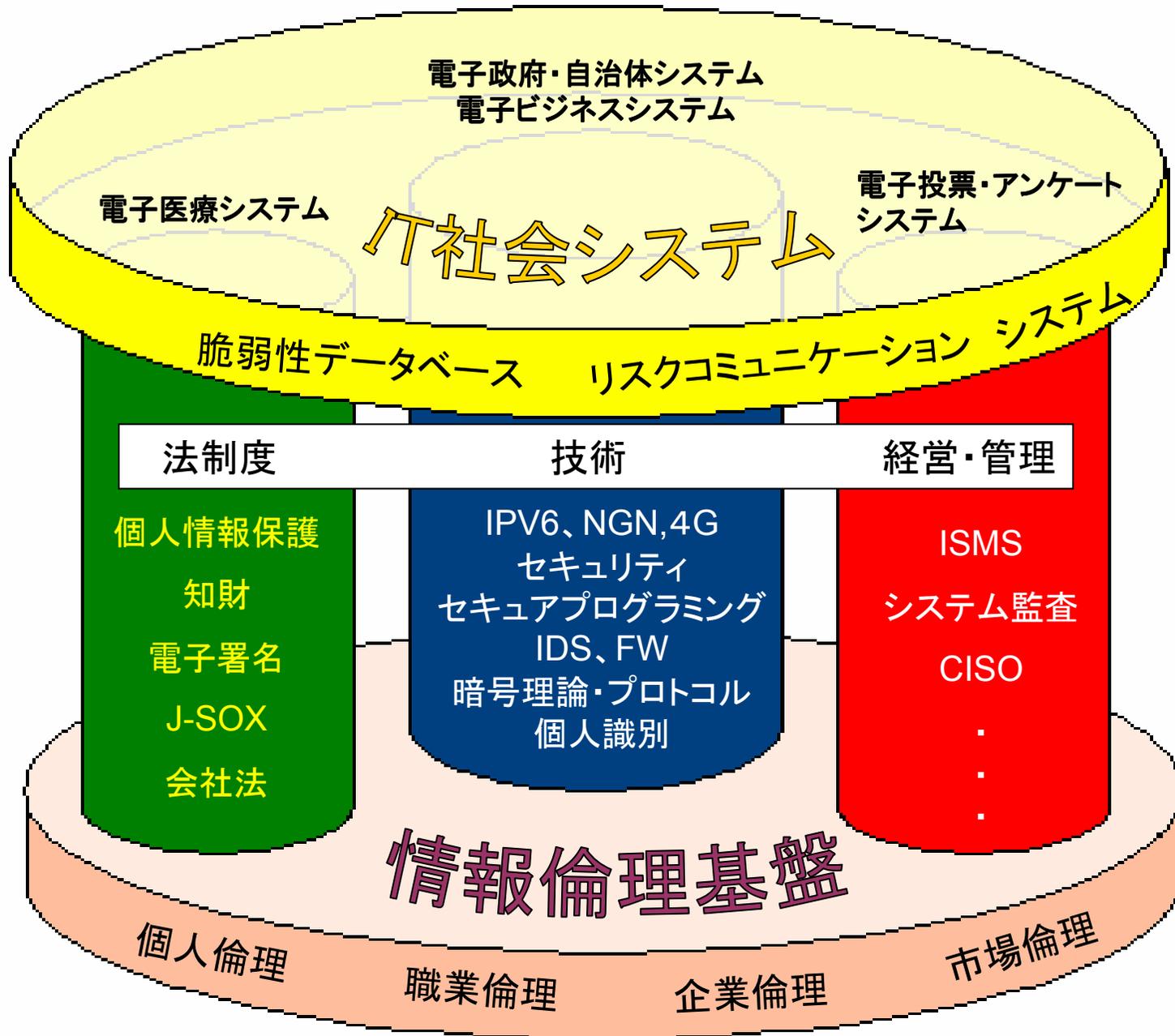


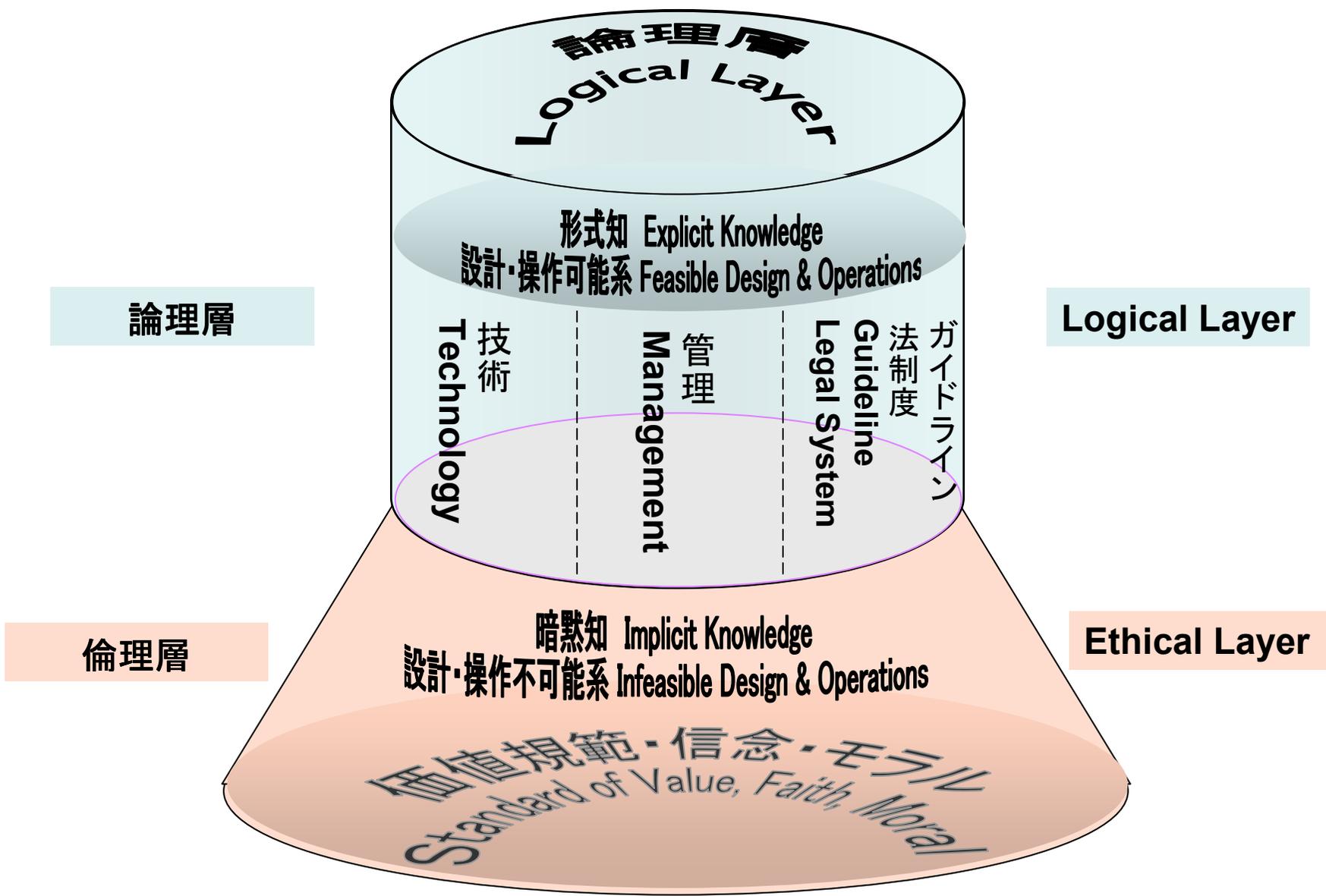
情報セキュリティの理念

セキュアな社会基盤の構築

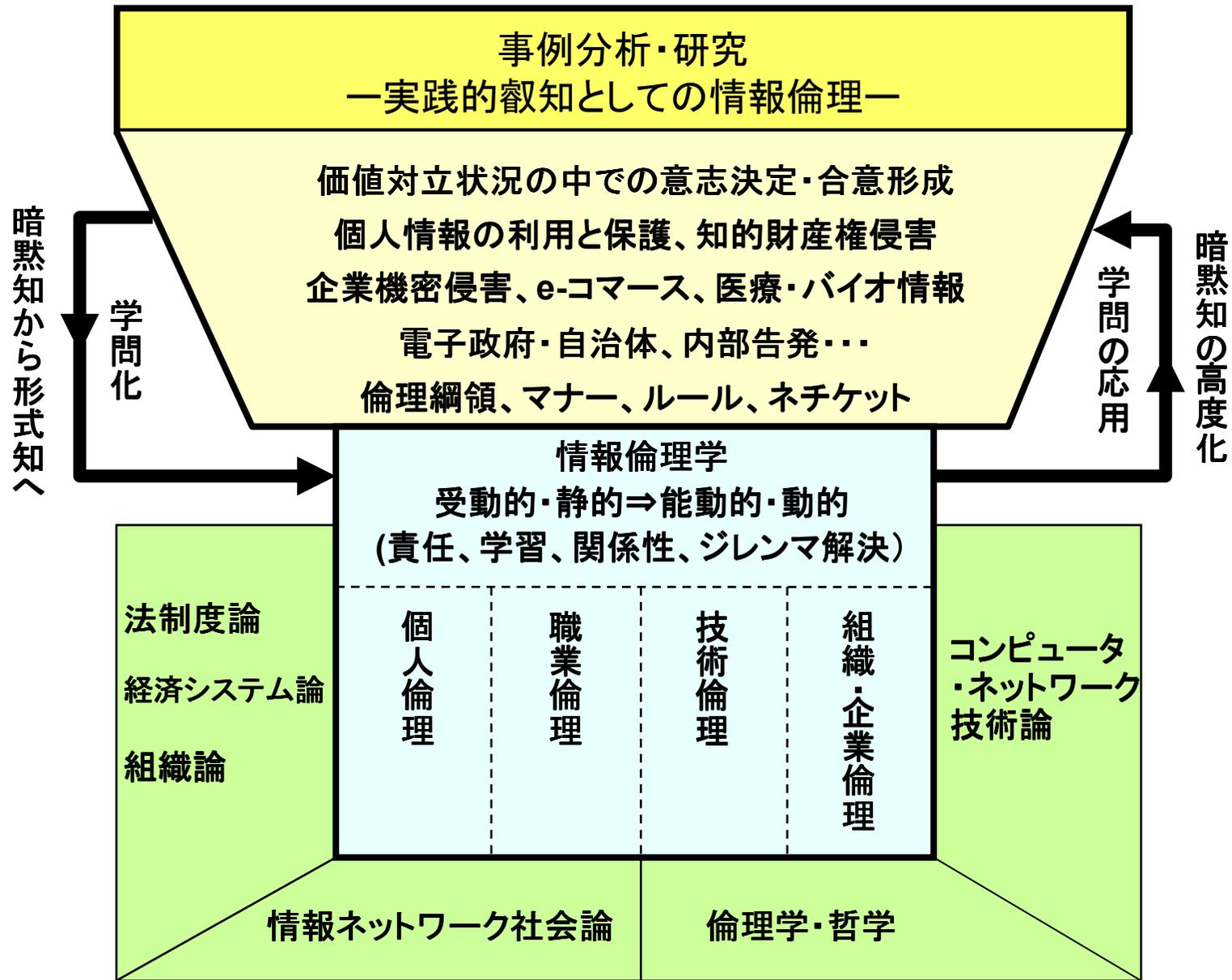


三止揚の実現を目指す情報セキュリティ



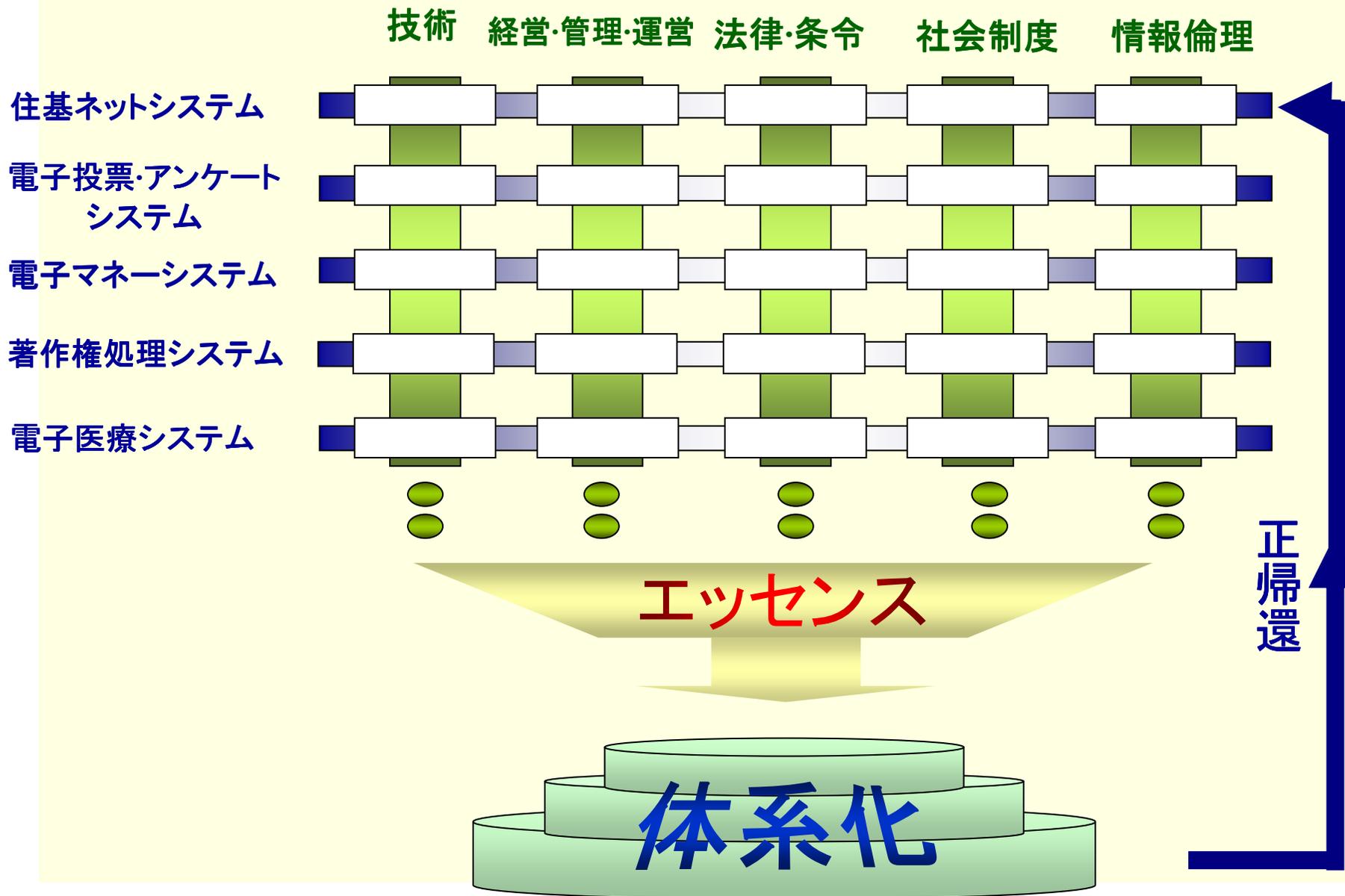


Structural Layers of Information Security



情報倫理の構造

情報セキュリティ総合科学の構築へ向けて



加藤先生と厳密値

タレス 縄のアイデア

西田幾太郎 善の研究

「物理学者の言う如き世界は、幅なき線、厚さなき平面と同じく、実際に存在するものではない。この点より見て、学者よりも芸術家の方が実在の真相に達している。…」

プラトンの2世界モデル

仮想的理想電子部品を設定

アナログ技術の時代 可及的誤差小

デジタル技術 誤差想定通り
均質保証

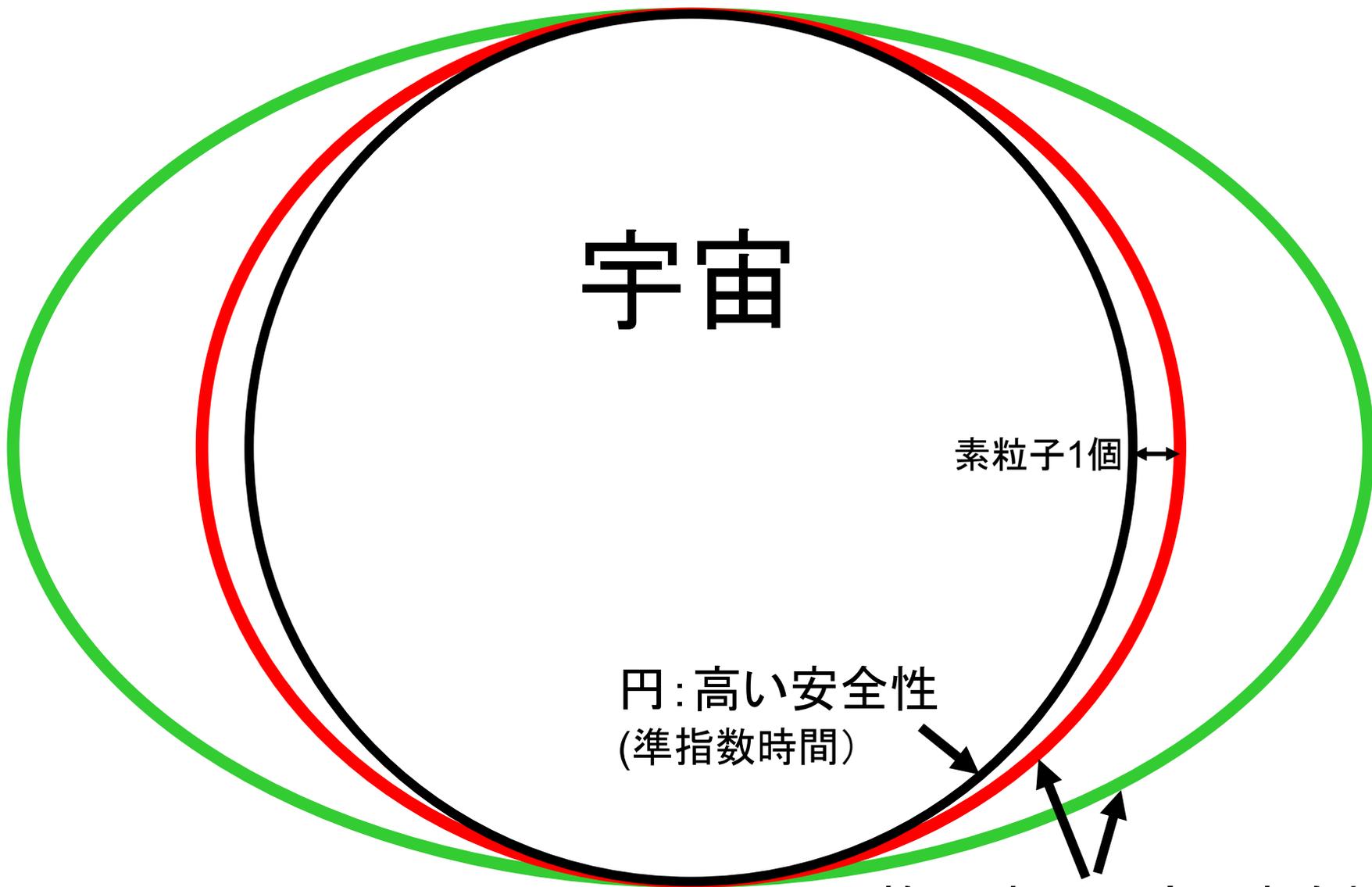
現代暗号理論 有限体の世界
 $0 \neq$ 限りなく0に近い
(社会的実在物として異質)

宇宙

素粒子1個

円: 高い安全性
(準指数時間)

楕円: 極めて高い安全性
(指数時間)



情報社会の倫理と哲学を考える会

- 日 時： 2006年7月18日(火) 18時
- 会 場： 情報セキュリティ大学院大学
- 講演者： 森住哲也 (東洋ネットワークシステム)
- タイトル： 意味を生成する社会システムにおける
アクセス制御の解釈 (共著者:木下 神奈川大)
*アクセス制御を現象学、記号学、社会システム論の
立場から解釈する。